

一般国道168号 五條新宮道路 (風屋川津・宇宮原工区) 起工式会場位置図

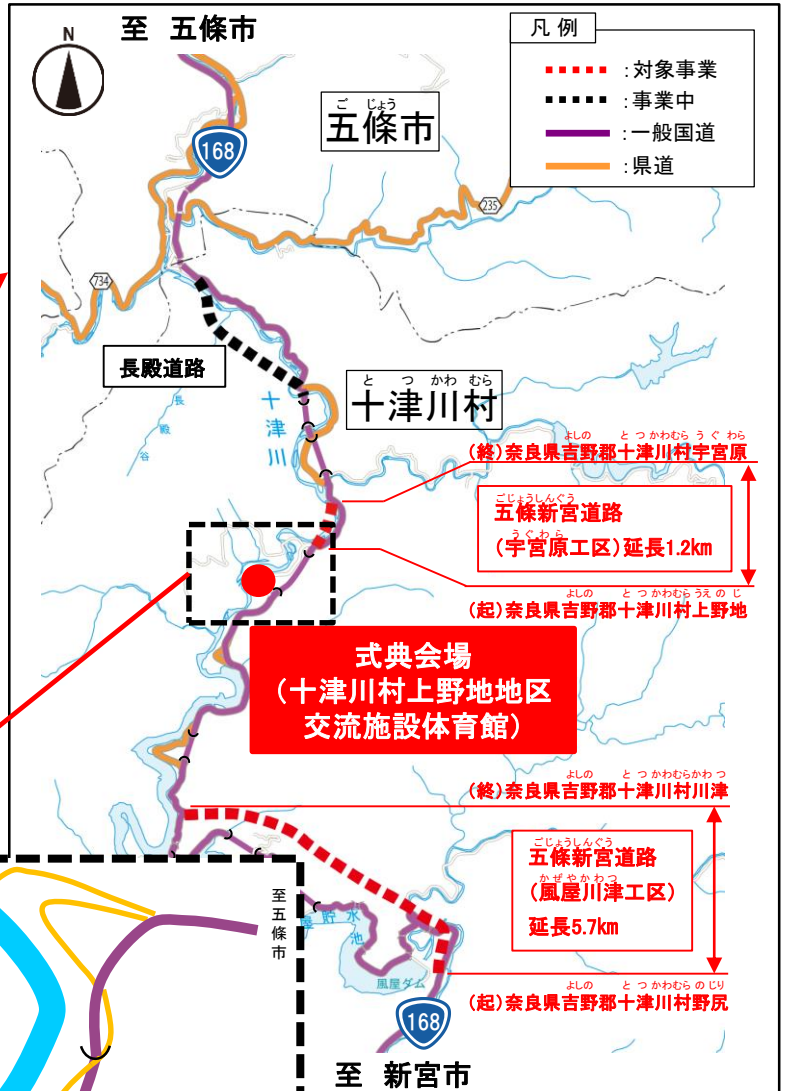
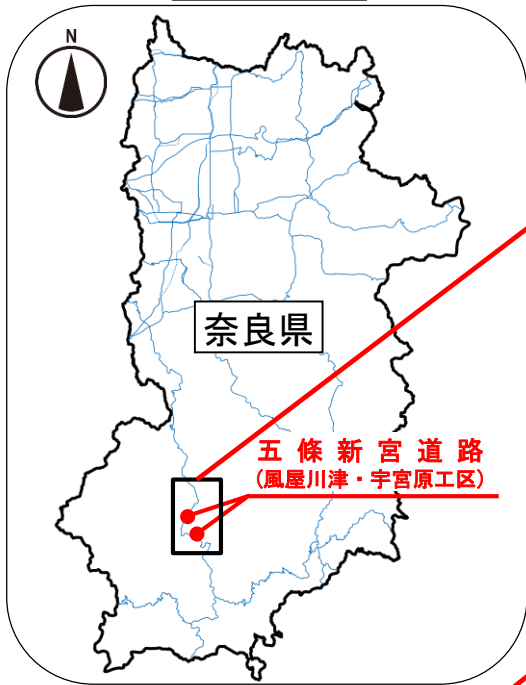
<式典会場>

【受付開始 12:30 開式 13:30】

奈良県吉野郡十津川村上野地220
十津川村上野地地区交流施設体育館

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、案内状をお持ちでない方は参加できません。

広域図



【参考】 一般国道168号 五條新宮道路 (風屋川津・宇宮原工区)の概要

五條新宮道路は、和歌山県新宮市と奈良県五條市を結ぶ延長約130kmの地域高規格道路であり、紀伊半島内陸部を南北に縦貫する重要な幹線道路です。

風屋川津・宇宮原工区は、地形条件が厳しく整備に高度な技術を要する区間であることから国土交通省権限代行事業として、安定した交通路の確保、線形が厳しい箇所・幅員狭隘区間の解消、医療施設へのアクセス向上、地域の活性化等を目的に整備を進めている延長6.9kmの道路です。

1. 事業概要

- 事業名：五條新宮道路(風屋川津・宇宮原工区)
- 区間：(起)奈良県吉野郡十津川村野尻
(終)奈良県吉野郡十津川村宇宮原
- 延長：6.9km
- 車線数：2車線
- 構造規格：第3種2級
- 事業化：平成25年度



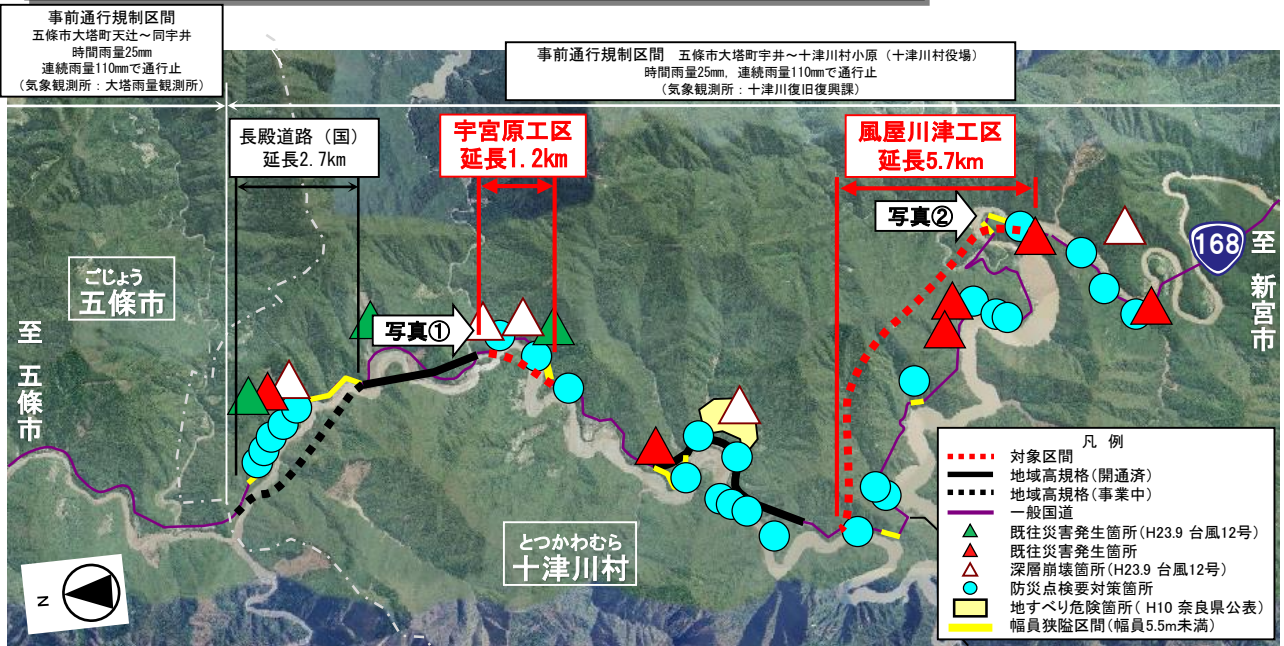
2. 路線の概要



安定した交通路の確保

- 十津川村内の国道168号では過去10年間(H22年度～R元年度)に、22回の全面通行止めが発生。
- 風屋川津・宇宮原工区においては、既往災害発生箇所(4箇所)、H23. 9月の台風12号による深層崩壊箇所(2箇所)、防災点検要対策箇所(10箇所)が存在し、災害に脆弱。
- 五條新宮道路の整備により、防災点検要対策箇所が約4割と大幅に減少するなど、脆弱な現道区間を回避でき、円滑な走行を確保。

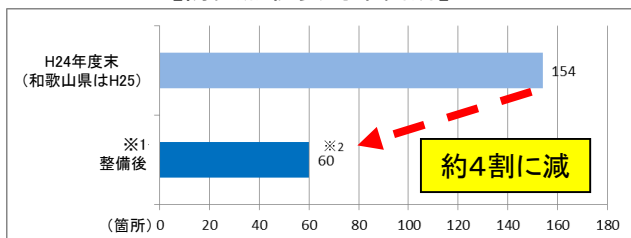
台風12号の風屋川津・宇宮原工区周辺における被害状況



【十津川村内の国道168号における過去10年間の通行規制状況】

発生年度	全面通行止め回数(落石・崩土)			
	長殿道路	宇宮原工区	風屋川津工区	他
H22年度	0	0	0	0
H23年度	1	1	0	10
H24年度	0	0	2	1
H25年度	0	0	0	1
H26年度	0	0	0	0
H27年度	0	0	0	1
H28年度	0	0	1	0
H29年度	1	0	0	2
H30年度	0	0	0	0
R1年度	0	0	0	1
小計	2	1	3	16
合計	22			

【防災点検要対策箇所】



※1) 五條新宮道路の事業区間

※2) 風屋川津・宇宮原工区の整備により10箇所回避 (対策完了4箇所含む)

【参考】

線形が厳しい箇所・幅員狭隘区間の解消 きょう あい

- 五條新宮道路(風屋川津・宇宮原工区)と並行する現在の国道168号の内、特に風屋川津工区は、急カーブが連続するなどの線形が厳しい箇所や、自動車の離合が困難な幅員狭隘区間が多く存在。
- 五條新宮道路(風屋川津・宇宮原工区)の整備により、現道の交通転換が図られ、道路利用者の安心・安全な通行を確保。



▼急カーブ区間手前でブレーキを掛け徐行する車両



写真① 一般国道168号(風屋川津工区並行区間)
(撮影日: 令和元年12月10日(火))

▼自動車の離合が困難な箇所



写真② 一般国道168号(風屋川津工区並行区間)
(撮影日: 令和元年12月10日(火))

標準断面図

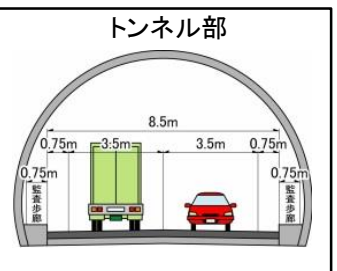
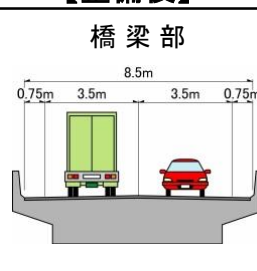
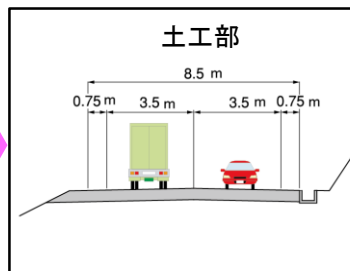
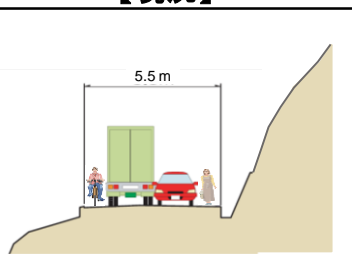
【現況】

【整備後】

土工部

橋梁部

トンネル部

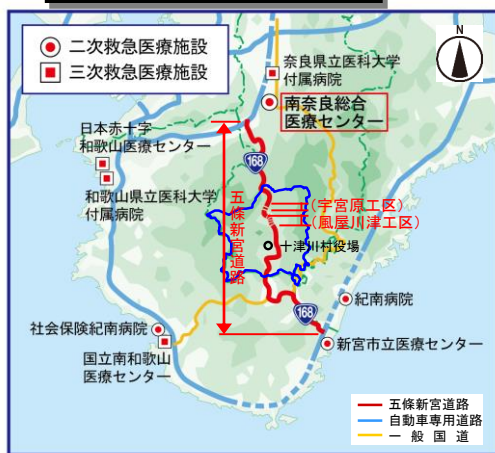


【参考】

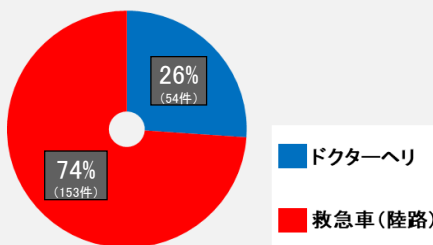
医療施設へのアクセス向上

- とつかわむら 十津川村には、二次救急医療機関がなく村外への通院が必要。
- また、緊急患者の搬送にはドクターヘリが運行されているが、夜間や天候不良時では出動不能となるなど約7割は救急車（陸路）での搬送となっている。
- ごしょうしんぐう 五條新宮道路の整備に伴う搬送時間の短縮や走行性の向上により、搬送患者の負担軽減が図られるなど、救急医療活動を支援。

救急医療施設の位置



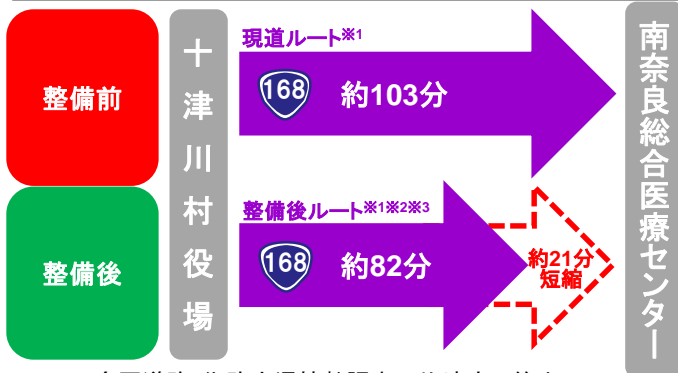
救急搬送実績 (R1年度)



救急搬送の7割以上は救急車（陸路）です。

(出典: 十津川村救急搬送先一覧)

道路整備前後における搬送時間の短縮効果 十津川村役場～南奈良総合医療センター



※1: H27全国道路・街路交通情勢調査平均速度で算出

※2: H27全国道路・街路交通情勢調査時点の未供用区間(事業実施区間)の速度は、60km/hで算出

※3: 風屋川津工区、川津道路、宇宮原工区、宇宮原バイパス、長殿道路、辻堂バイパス、阪本工区、新天辻工区が整備された場合

過去10年の国道168号通行止め回数 (五條市、十津川村)

発生年度	全面通行止め回数 (落石、崩土)	
	実回数	うち、五條新宮道路の事業区間
H22年度	0	0
H23年度	16	9
H24年度	3	2
H25年度	4	2
H26年度	0	0
H27年度	1	0
H28年度	4	2
H29年度	5	2
H30年度	0	0
R1年度	1	1
小計	34	18

出典: 奈良県県土マネジメント部資料

五條新宮道路に期待しています。



奈良県広域消防組合

十津川村を含む南部地域からの救急搬送では、五條方面や新宮、田辺方面の医療機関が主な収容先となっていますが、長時間搬送や山間の険しい道路による傷病者への負担が避けられません。重症患者の搬送には、ドクターヘリや防災ヘリを要請しておりますが、夜間や天候不良時には出動不能となり、陸路での搬送を余儀なくされています。道路整備による搬送時間短縮は救命率向上に、また振動の減少は病状の予後に好影響を与えるため、早期完成に大きな期待を寄せています。また、崖崩れなどによる道路通行止めにより、他消防本部の応援を依頼することも多々あり、円滑な消防救急業務が行えるよう、防災に強い道路の一日でも早い全線開通を願います。

【平成30年 ヒアリング】

地域の活性化

- 十津川村には、「谷瀬の吊り橋」「十津川温泉」「野猿」などの観光資源が豊富に存在。
- 五條新宮道路の整備に伴う、アクセス性の向上による観光入込客数の増加や、輸送環境の改善による産業活性化など地域の活性化に期待。

十津川村観光地

出典：十津川村資料

十津川村観光入込客数

- 「十津川村総合戦略」では、紀伊半島大水害により落ち込んだ十津川村観光入込客数を令和6年度に82.5万人に増加させる目標。

